



# 能体験しSNS発信

県委嘱の在住外国人が散策 福井市街

福井県の情報をSNS（会員制交流サイト）で発信してもらったために県が委嘱した「Fukuiレポート」本格的な能を体験し、衣装姿

SNSで発信しようと能を体験して写真に収める県内在住外国人は6日、福井市のハピリンホール能舞台

を母国の知人らに伝えようと写真を撮り合っていた。

外国人客の誘致が狙い。県が同市の第三セクターまちづくり福井と協力して企画し、欧米やアジア出身の「レポート」と留学生の計9人が参加した。

能楽体験は宝生流能楽師の福岡聡子さん（鯖江市）の指導を受けた。足袋を履いて舞台上上がり、能独特の歩き方をけいこ。一人ずつ面と衣装を身に着け、上半身を真っすぐに保ちながら、かかとを滑らせて舞台を往復した。他の参加者はフォロワーを引きつける写真を残そうと、さまざま角度からスマートフォンのカメラを向けていた。

普段からある体験メニュー

ではなく、SNSの発信が誘客につながるかは未知数だが、県国際交流員で中国出身の劉城竹さん（24）は「日本の伝統が守られているところを広めたい」と話していた。福井市中央1丁目の柴田神社では、北庄城を築いた柴田勝家やお市にまつわる逸話を教わった。（細川善弘）

## 県公安委員長 有馬氏を選任



委員長は野口正人氏に有馬義一氏(76)が

満了に伴う後任に有馬義一氏(76)が選任された。就任は9日付。任期は1年。

有馬氏は法政大卒。敦賀海陸運輸会長。1975年から

敦賀市議を7期務め、200

4年から敦賀商工会議所会

頭。12年に県公安委員となり、

14年には委員長を1年間務め

た。（小林真也）